



じっくりと取り組む教育活動を

校長 宮田 俊明

例年より期間が短く、また様々な制約がある中での夏休みが終わりました。子供たちはその様な状況においても強たくたくましく充実した夏休みをおくることができていたのではないのでしょうか。

本日より学校が再開されました。元気な子供たちの声が聞こえてくることをたいへんうれしく思いました。残念ながら新型コロナウイルス感染症の状況は現在も夏休み前と大きく変わることがありません。学校においては、夏休み前同様に、感染拡大防止に向け、対策を行いながら教育活動を進めてまいります。引き続き、感染防止へのご協力、ご理解をよろしく願いいたします

さて、今後の教育活動につきまして、現在決定している範囲でお知らせいたします。

- 貸切バスや公共の交通機関を利用した校外での学習については、今年度は実施しません。
- 徒歩での校外学習については、利用施設の感染防止対策の状況により判断いたします。
- 猿楽体育祭は10月24日(土)に低学年・中学年(午前中)、高学年(午後)を時間を分け、完全入れ替え制にて実施いたします。
- くみのの広場パレードが中止になりましたので、金管鼓笛隊の発表を11月～12月の時期に実施します。
- 学校公開は、感染状況が改善されるまで実施いたしません。
なお、9月12日(土)に行う引き渡し訓練は1年生のみ実施とします。
- 10月の前期終了時にお渡ししている通知表あゆみについては、今年度は評価期間がたいへん短いため、12月にお渡しいたします。
あわせて12月には、個人面談を実施いたしますので、学習や生活の状況につきましては、その際に学級担任より詳しくお話させていただきます。

年度当初より、臨時休業が行われ限られた日数での教育活動になりますが、子供たちには、一日一日を大切にじっくりと教育活動に取り組ませていきたいと考えています。本校が大切にしている温かな人間関係をこれからも大切に一人一人の成長に向け、教職員一同、日々努めてまいります。